



鈴木伸樹さん
(26歳・下野)

私の思い出

私の思い出は、専門学校時代に友達4人で東京 大阪間を自転車で行ったことです。友達の一人が突然「大阪まで自転車で行く」と言ったのがキッカでした。自分は、その事を本当だとは思わず、つい返事をしただけだったのですが、夏休みが始まると「行くぞ」と言われ、軽い気持ちで、スタートしました。スタート時は、4人ともすぐ着くだろうと簡単に考えていたのでしょうか。笑顔での始まりでした。1日目、茅ヶ崎に着。早くも2日目、全身の筋肉痛に襲われ、長く続く箱根



専門学校時代の友人と一緒に

の急坂に、4人の表情にはまったく笑顔はありませんでした。静岡県に入り、綺麗な海と茶畑が思い出に残っています。そして、最後の難関、鈴鹿が4人を苦しめます。東京 大阪間700km、日数にして1週間。苦しかったです。4人にとつて、とても思い出に残る旅ができた事か思い出に残っています。

次は、切石の金野修さんにバトンタッチです。

拝啓 ふるさと様

〜東京二ツ井会会員から
ふるさとへの熱いメッセージ〜



役員親睦会でのスナップ(本人左)

滝沢 弘さん
(二ツ井出身)
埼玉県所沢市在住

ふるさとの皆様、お変わりございませんか。関東地区の今年には記録を更新するほどの厳しい残暑が続く、体調を整えるのにひと苦労です。10月なのにまだ「真夏日」という言葉が聞かれるのですから。四季のあるふるさとがたまらなく恋しいこの頃です。おかげさまで、東京二ツ井会が創立から三つ目の節目にむかって歩みを進めています。早いものです。あらゆる面でふるさとの皆様のご支援あつてのことと感謝致しております。数日前、能代山本7市町村の合併新市の名称が「白神市」に決まったとのニュースが飛び込んできました。こちらでも、白神市よねしろ市、北秋田市のどれかではと話題になっていました。東京二ツ井会は「ふるさと・二ツ井」を愛するものの集いです。これからも「きみまち版」や「米代川」を語りながら、親睦を深めて行こうと思います。去る5月の総会で副会長を仰せ付かりました。微力ですが会長のお手伝いをして、ふるさとのかけはし役になればと考えている昨今です。よろしく願いします。



9/9

普通救命講習会

9月9日の「救急の日」に、二ツ井藤里地区行政組合消防署救急係による普通救命講習会が開催されました。参加者は消防署員の説明を熱心に聞き、人工呼吸、心臓マッサージなどの実技を学んで、いざというときのための応急処置法を身につけました。



9/5

各地区町民運動会

子どもからお年寄りまでたくさんの方がそれぞれのグラウンドに集まり、各地区一斉に町民運動会が始まりました。綱引きやリレーに加え、地域独特の競技などで盛り上がり、応援している人にも熱が入り、テントから飛び出して声援を贈っていました。



9/12

第4回きみまちカップミニバスケットボール大会

4回目となる今大会には、町内4つの小学校を含め12チームが出場し、1部、2部に別かれて熱戦を繰り広げました。会場には秋田わか杉国体のマスコット「スギッチ」も応援に駆けつけ、シュートを狙う小学生プレイヤーに大きなエールを贈りました。



9/11

いきいきふれ愛のつどい

高齢者が中心となり、企画・実行するいきいきふれ愛のつどいが開催されました。会場の勤労者体育センターには1000人を超える人が訪れ、松寿会や婦人会などの芸能披露に加え、寸劇や郷土芸能バンドによる演奏などを聴き、楽しい一日を過ごしました。



9/19

二ツ井中学校吹奏楽部ふれあいコンサート
二ツ井中学校の吹奏楽部によるふれあいコンサートが福祉会館で開催されました。この日のために練習を積んできた部員たちのステージはすばらしく、堂々としたソロ演奏を交えながら、童謡や演歌のメドレーからTVドラマの主題歌まで、あらゆるジャンルの楽曲で訪れた観客を楽しませてくれました。